

同様ニ寄生地主ノ権柄ニ備ンデキルノデアル。彼等ノ農業經營ノ最大ノ権柄タル高價ナル地價、ソノ年賦金、利子ハ、表面銀行高利貸ニ依ル採取ノ如ク見ユルモ、高價ナル地價モ從ツテソノ利子モ、寄生地主制ト主トシテ自家ノ生活資料獲得ノ爲ニ行フ過小農經營ノ支配的ナル條件ノ下ニ於テハ必然的ナラザルヲ得ヌ高率ナ小作料ニ根源スルカラデアアル。

小作農ハ地主ノ收奪ト共ニ資本ニ依ル採取ヲ受ケテキル。自作農モヤハリ資本ノ凡ユル採取ニ呻吟シテキルノダ。土地革命ハ寄生地主ノ土地没收ハ土地ヲ勤勞農民ヘハ資本ノ支配ヲ打倒スル事ナシニハ行ハレナイ、資本主義ノ採取ノ絶滅ハ又ソレト深ク結合シ寄生地主制ヲ撤廢スル事ナシニハ不可能デアアル。

コノ土地革命ヲ遂行スルニハ農村ノ、寄生地主制ノ権柄ニ備ム凡ユル層、資本ノ採取ニ苦シメラレツ、アル層ノエネルギーヲ集結スル事ナシニハ行ハレナイノデアアル。最も強烈ニ收奪サレ、採取サレ

テキル層ガ最も革命化スル可能性アルハ必然デアリ、最もヨク自覺シ、自己ノ任務ヲ正シク認識スルモノガ他ノ先頭ニ立タネバナラヌ事ハ餘リニモ當然デアアル。コレ即チ、最も革命化スベキ必然ヲ有スル小作貧農ヲ主要構成要素トスル、日本ニ於ケル代表的農民團體タル全農、然モソノ革命的反對派ハ勤勞被搾取農民ノ眞實ノ代表者トシテ大衆闘争ノ先頭ニ立チ勤勞農民ノ團體タルベキ實質ヲ具ヘネバナラヌ所以デアアル事ヲ諸君ハ正當ニ理解セネバナラヌ。

以上ノ任務遂行ノ主要戰術トシテ我黨ハ全農第四回全國大會ニ於テ全農内フタクヲ進シテ農民委員會運動ヲ提議セシメ、戰闘的農民諸君ノ壓倒的支持ヲ獲得サレタ、ソノ後コノ運動ノ意義ガ次第ニ徹底シ、最近各部ニ於テ活動ニ展開サレツ、アルノハ革命闘争ノ勝利ノ爲ニ戦ニ欣ブベキ事デアアル。コノ活動ニ依ツテ廣汎ナ未組織農民ヲ闘争ニ動員スル事ニヨリ農民ノ闘争プロレタリアイトノヘゲモニーヲ確立シ得ル最大ノ可能性ヲ獲得スルノデアアル。ダガコノ事